

科 目 名		情報処理 I Information Processing I		担当教員	金澤啓三・篠山 学		
学 年	2 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	13237005	単位区別	履修
学習目標	コンピュータを問題解決の手段として活用するために必要不可欠なプログラミングの基礎知識を習得する。プログラミング言語として C 言語を用い、プログラム開発の基本手順から、文法や作法、基本的なアルゴリズムを学ぶ。また、プログラムの全体像を構造的に据え、いかに複雑なプログラムでも順次、選択、繰り返しの三つの基本制御構造のみで記述可能なことを理解する。						
進め方	本授業では、学習項目にそって C 言語のプログラム文法や用法、アルゴリズムを解説する。その後に、基礎工学実験・実習でプログラミング演習を行い理解を深めるという形態とする。授業中には、学習項目が身に付いているか定期的に小テストを行い理解度を確認する。また適宜、課題問題を課しレポートとして提出させる。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ガイダンス (3) (1) プログラムとは (2) UNIX および C 言語処理系 2. C 言語入門 (5) (1) 変数と型 (2) 算術演算と代入 (3) 標準入出力 (4) 標準関数 3. 場合分け① (6) (1) if-else 構文 (2) 関係演算を用いた場合分け (3) 論理演算を用いた場合分け ----- [前期中間試験] (2)			プログラミングの基本手順を理解する D2:1, E2:1 C 言語プログラムの基本構造を理解する 			